

※ 今週のアウトトラック (10/10~10/13)

先週前半は小動きな展開となりましたが、週末の米国雇用統計の悪化を受けて発表後すぐは大きくドル買いが進みましたが、その後NY市場前半の取引にかけて下落し、結果的には前日よりドル売りが進んで、そのままNY市場を終了しています。

今週は米国雇用統計の結果の受け止め方がいくつかあるようで、その受け止め方により、さらにドル売りが進むのか、持ち直してくるのか見方が大きく分かれるところです。

先週のドル円は、113円付近のレジスタンスに阻まれる形で、金曜日を迎えました。米国雇用統計の大幅悪化を受けて結果的にはドル売りが進みましたが、発表直後はドル買いが進み、ハリケーンの影響なども加味し、今後の経済動向や金利に関する見方が大きく分かっているようです。

今週はおそらく決め手にかける週となりそうですが、112円付近のサポートを割る、あるいは113円から114円付近のレジスタンスをブレイクするようなことがあれば、大きく動く可能性は出てきそうです。確率的にはサポートを割る可能性が高いように思います。

ドル円の予想レンジは110円から114円です。

ユーロ円は先週、132円から133円の狭いレンジで推移しました。

今週は、132円付近のサポートラインで支えきれぬかがカギとなりそうですが、ユーロドルが1.17付近のサポートラインを割ろうとする動きが活発化していることから、ユーロ円もサポートを割ってしまう可能性が高まっているように思います。

ユーロ円の予想レンジは130円から133円です。

ポンド円は完全に下落トレンド入りしてしまったようです。142円付近までの下落は避けられないかもしれません。

ポンド円の予想レンジは142円から148円です。

今週は、リスクオフムードへ向かう可能性が高まっています。拍車がかかった場合の急落には注意が必要です。

\*免責事項\*

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。